キセノンランプが切れたとき



注意:

換気口は絶対に塞がないでください。滅菌済みマイクロドレープが換気口を塞いでしまわないことを確かめてください。換気口が塞がれているとランプモジュールの過熱とランプの故障の原因となります。



メモ:

ランプが切れていたり、ランプモジュールが故障している場合、黄色表示灯が点灯します。 バックアップランプを点灯させると、黄色表示灯は消灯します。

バックアップランプへの切り換え

●バックアップランプに切り換える前に本装置の電源を切ってください。

ランプモジュールには2個のキセノンランプが内蔵されています。第2ランプはバックアップランプとして使用され、メインランプが切れたときには、第2ランプに切り替えて使用します。

第1キセノンランプが切れた時は、以下の手順でランプモジュール(2)に切り替えます。

- ●ボタン(3)を押します。ランプモジュールがわずかに飛び出します。
- ●ランプモジュールを止まるまで引き出してください。
- ●ボタン(1)を、カチッと止まるまで180°回転してください。これでバックアップランプが点灯します。
- ●ランプモジュールをランプハウスに完全に戻します。
- ●本装置の電源を入れます。



メモ:

メインランプが切れ、バックアップランプを使用中(つまみ(1)の赤色表示灯が点灯)は、ランプ切れの再発に備え、予備のバックアップランプモジュールと直ちに交換出来るように用意してください。



